

往診代診医師派遣事業

令和7年1年31日

医療法人おくまクリニック
奥間裕次

当院の紹介。

- ▶ 金武町金武 2009年（平成21年）開業 15年
- ▶ 標榜 内科、小児科



当院の医療圏。

2024年1月1日

金武町（11451人）

宜野座村（6500人）

辺野古地区（4000人）



当院の業務紹介

診療科：内科、小児科

- 1) 一般外来（内科、小児科）
- 2) 学校医 金武小学校 保育園 二か所 の園医
金武町内就学時検診 等
- 3) 特別養護老人ホーム光が丘（金武町内） 配置医

訪問診療開始の理由

- ▶ 1) 外来通院→困難になり往診→訪問診療
- ▶ 2) 基幹病院からの紹介→個人宅（在宅）、集合住宅
- ▶ 通院困難、継続入院断念（？）
- ▶ 3) 終末期の紹介（がんの終末期、神経疾患、老衰）

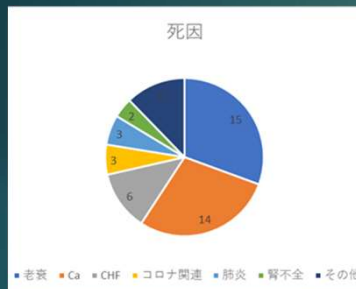
- ▶ 地元に帰りたい、住み続けたいという患者さんの希望に沿って

訪問診療先

名護市辺野古	個人宅（在宅）	1人
宜野座村	個人宅（在宅）	3人
	有料老人ホーム	5人
	グループホーム	6人
金武町	個人宅（在宅）	8人
	有料老人ホーム①	32人
	有料老人ホーム②	11人
	グループホーム①～③	5人+7人+5人
	看多機	3人
	計	83人



看取りの実績 2024/1/1～2024/12/31



看取りは49件

訪問診療で困った事

1) 県外への出張、旅行。

解決策

- ▶ これまでは、個人的に繋がり of 医師の相談。
- ▶ 具体的には、当院の非常勤に登録。
- ▶ 待機代、実際の往診代の支払い。
- ▶ 情報提供は前もって電話、MCS、LINEで行っていた。
- ▶ 訪問看護との連携。

訪問診療で困った事

1) 県外へ出張、旅行。

- ・私的なつながりでの困り事。
双方が出張、旅行が重なった場合
→出張、旅行の断念。
- ・一方的なお願いが気まずくなる。

今回頼んだ事。

□月○日（金）～△日（日）3日間

実際の起こった事。
○日の夜に看取り連絡があった。
訪問看護から主治医の自分に連絡。
主治医（自分）から往診担当医師へ連絡
往診担当医師の診察。
訪問看護師の補助あり。

前もって準備した事。

1. 情報集め

診断書記載の可能性がある患者さんの情報集め。

- ①診断書、訪問看護指示書の確認
- ②主治医意見書の確認
- ③直近の情報提供書（紹介状）の確認

2. 訪問看護との情報共有

まとめ

1) 安心して出張、旅行ができた。

2) この様な事業が本格化すれば、当院の様な一人ひとり開業医の訪問診療医が安心して県外出張が出来、在宅医療医が増えると思われる。

